



校長室だより 足立区立第九中学校

第6号 令和3年6月29日発行 佐藤 豊



第74回 学年運動発表会が終了しました。

佐藤 豊

6月12日(土)に第74回運動会が実施されました。緊急事態宣言が再発令されていた中での開催で、いつもの運動会ではなく学年ごとの発表会形式で実施しました。各学年の特色と発達段階に合わせた種目での発表でしたが、みんな最後まで全力でしかも楽しく参加していたことをとても嬉しく思いました。当日、朝方は若干曇っていましたが、昼からは梅雨とは思えないほどに晴れて、ものすごく暑い一日となりました。



今回の運動会のスローガンは「全力投九」でした。生徒たちは仲間を信じること、大切にすること、団結することを運動発表会で体現してくれました。各自が役割を果たし、最後まで全力を尽くしあうことによって、信じあえる学級・学年を作ることができたと思います。

保護者のみな様には、緊急事態が発出されていまして各家庭1名の参観人数でしたが朝早くから応援していただきましたことに感謝いたします。生徒も保護者の皆様の応援を力に替えて頑張ってくれたと思います。本当にありがとうございました。



地震を想定した避難訓練を行いました。

6月28日(月)の15:20~から1年生が実際に避難行動を実施いたしました。訓練は、関東地方に震度6弱以上の地震が発生したことにより、停電し、放送機器が使えなくなるという想定で行われました。今回の訓練目的は、①地震発生と共に迅速な初期行動がとれるよう訓練すること。②放送での指示が出せない状況での訓練を行うこと。③緊急地震速報を使い、生徒に実践的な訓練を行わせることでした。学校で地震が発生したときは、教職員の指示や誘導がありますので落ち着いて行動できたのだと思います。

今回の避難訓練をきっかけにご家庭でも地震が発生したときの行動の仕方を話し合っておいていただきたいと思います。例えば、家の中での安全な場所。避難路、避難場所の確認。避難するとき、誰が何を持ち出すかの役割分担。家族がバラバラに離れたときの連絡方法。災害時の必需品の備えなど。いざというときに備えて、日頃からご家庭でも確認しておいてください。



九中の GIGA スクール構想がいよいよスタートしました。

6月23日(水)に先生方が校内研修会を開き GIGA スクール構想の推進に向けた研修会を開きました。

研修内容は、GIGA スクール開き～1人1台タブレットの活用～をテーマに研修しました。先生方も基礎的な知識と技能を身に付けるために努力しています。6月28日(月)から全校生徒に1人1台端末の環境での九中の GIGA スクール開きが実施されました。

GIGA スクール構想の目的・・・1人1台端末の環境がスタート



これまでの教育実践の蓄積 × ICT = 学習活動の一層充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

	「1人1台端末」ではない環境	学びの深化	「1人1台端末」の環境
一斉学習	<ul style="list-style-type: none"> 教師が電子黒板等を用いて説明し、子供たちの興味関心意欲を高めることはできる 	学びの 転換	<ul style="list-style-type: none"> 教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる → 子供たち一人一人の反応を踏まえたきめ細かな指導等、双方向型の授業展開が可能に
個別学習	<ul style="list-style-type: none"> 全員が同時に同じ内容を学習する(一人一人の理解度等に応じた学びは困難) 		<ul style="list-style-type: none"> 各人が同時に別々の内容を学習できる 各人の学習履歴が自動的に記録される → 一人一人の教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や個に応じた指導が可能に
協働学習	<ul style="list-style-type: none"> グループ発表ならば可能だが、自分独自の意見は発信しにくい(積極的な子はいつも発表するが、控えめな子は「お客さん」に) 		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集できる 各自の考えを即時に共有し、共同編集ができる → 全ての子供が情報の編集を経験しつつ、多様な意見にも即時に触れられる

「1人1台端末」の活用によって充実する学習の例

- ☑ 調べ学習 課題や目的に応じて、インターネット等を用い、記事や動画等の様々な情報を主体的に収集・整理・分析
- ☑ 表現・制作 推敲しながらの長文の作成や、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作
- ☑ 遠隔教育 大学・海外・専門家との連携、過疎地・離島の子供たちが多様な考えに触れる機会、入院中の子供と教室をつないだ学び
- ☑ 情報モラル教育 実際に真偽様々な情報を活用する各場面(収集・発信など)における学習

3

日本の伝統文化を学んでいます。

3年生が音楽の時間に日本の伝統文化を学ぶために足立区から三味線を借りて授業で体験しています。授業では、三味線の構造と名称を学んだり、三味線の調弦(チューニング、調律)の基本を学んだりしていました。その後、バチの持ち方や指スリの付け方を教わり、正しい姿勢で一人一棹の三味線を使い、実際に音を鳴らしていました。3年生が真剣に取り組む姿に大変感動いたしました。



「コミュニケーションの教室 (C-room)」に質問やご相談がある方はお問い合わせください。

コミュニケーションの教室 (C-room) が開設され2年目になりました。この教室は「話すこと・書くことが苦手」「授業に集中することが困難」等で学習面や生活面において困り感を抱える生徒を対象に、生徒一人一人に適した時間(週に1時間から8時間)で専門的な先生から学ぶことができる教室です。

利用するためには、保護者の希望申請と区教委の審査が必要となります。希望される方は、特別支援教室担当池田教諭又は副校長にご連絡ください。

特別支援教室に対して何かご質問やご相談等がございましたら、特別支援教室担当教諭にお気軽にご連絡ください。